



## <北海道における代表的な語>の分析(二〇〇九年度卒業論文要旨集)

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2012-01-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 秋田, 麻未 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.32150/00007340">https://doi.org/10.32150/00007340</a>

〈北海道における代表的な語〉の分析

国語学研究室 六四〇二 秋田 麻未

全国に向けて北海道の方言語彙が紹介される際、一部の語ばかりが取り上げられていることに気がついた。そこで、よく取り上げられる語には、〈北海道に対するイメージと結びつきやすい特徴〉があるのではないかと考えた。本研究は、この特徴を具体的に明らかにし、現状を認識することで、〈どのような特徴を持つ方言語彙が、北海道に対するイメージと結びつきやすいか〉という研究の基礎となっている。

研究方法としては、第一に方言を紹介する図書を用いて調査を行い、より多くの図書で紹介されている約三十の北海道の方言語彙を〈北海道における代表的な語〉と定義した。次に、これらの語が持つ〈北海道に対するイメージと結びつきやすい特徴〉について分析を行った。

その結果〈北海道における代表的な語〉のおおよその語が、次に示す特徴によって分類できると考えることができた。その特徴とは、北海道の環境を表す〈地域性に関連する語〉、方言を用いた商品名や歌などによって〈話題性のあつた語〉、注目度が高かったり印象に強く残りやすかったりする、〈新方言〉〈気づかない方言〉〈共通語で言い換えられない語〉の五つである。しかし、どの特徴にも当てはまらない二語「いべ」「オバンデス」があることから、他の特徴があるという可能性を残している。